

DPF 詰まりを根本解決

業界初 ZeroAsh オイル、誕生。



※「自動車技術会賞」とは、自動車技術における多大な貢献・功績を認められた技術者や研究者を表彰する賞。
※「GSC賞」とは、「人と環境にやさしく、持続可能な社会の発展を支える化学」を定義とする、グリーン・サステイナブル・ケミストリー (GSC) の推進に貢献する優れた業績を挙げた個人、団体を表彰する賞。



ZeroAshとは？

DPFに灰がたまらない、無リン無灰[※]を実現したZeroAshオイル

※無灰：灰の原因となる金属添加剤(清浄/耐摩耗剤)を使用しない

従来品はDPFに灰が堆積し、DPFが詰まる



灰
||
詰まりの原因



従来のオイルは、灰になる金属添加剤(清浄/耐摩耗剤)の影響で走行距離が増えるにつれDPFに灰が堆積します。その結果、詰まりやDPFへの悪影響へと繋がっていました。既存商品のように灰の減少を目指したのではなくゼロにしました。

詰まりの原因である灰が出ない。また、ススの生成も抑えるのでDPFが詰まらず、
手動再生の回数を減らすことが可能

DPF 詰まりによる手動再生が起こる原因に着目

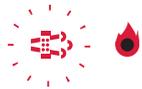
詰まりの原因発生

通常はエンジンからススと灰が発生しDPFを詰まらせる。



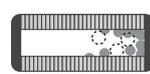
手動再生

これが原因でDPFインジケータが点灯し、手動再生で燃焼が必要。



灰が蓄積

燃焼ではススしか消えず灰が残るので、根本解決になっていない。



AshFreeは独自の添加剤などを配合し灰になる金属添加剤を使用しない

詰まりの原因の灰がない



さらにススも少ない



手動再生を減らすことができる

AshFreeの場合、DPFに堆積する灰がそもそも生じません。さらにススの生成自体も抑える効果があるので手動再生を減らすことができます。DPFインジケータがついて停車を余儀なくされるといった状況を減らすことができるので、大きなメリットになります。



DPF 再生時間短縮
DPF手動再生による
年間待機時間 **36** 時間削減

※トラック1台あたりの年間手動再生の時間を、当社DH-2油と比較した数値で算出。車種、総走行距離、走行形態によって異なります。(出光興産調べ)



労働改善に寄与
DPFが詰まらないことによる
メンテナンス工数削減

手動再生が減るため
待機時間を減らし、労働改善に繋がる！

実証データが証明する **AshFree** の実力!

一般貨物配送車の事例*

手動再生回数

30 回/月

2 回/月

待機時間

一台あたり/年

168^h 時間削減

車両条件

車両メーカー	トラック年式	エンジン型式	走行パターン	総走行距離	月間走行距離
いすゞ	2016	4JJ1	市街地	27万 km	3,000km

*当社実車テストデータより抜粋。車両・走行形態によって、得られる効果は異なります。

食品配送車の事例*

手動再生回数

15 回/月

1 回/月

待機時間

一台あたり/年

84^h 時間削減

車両条件

車両メーカー	トラック年式	エンジン型式	走行パターン	総走行距離	月間走行距離
三菱	2010	6M60	市街地	122万 km	7,000km

*当社実車テストデータより抜粋。車両・走行形態によって、得られる効果は異なります。

より効果を実感

改善効果が確認された主なエンジン型式

メーカー	日野自動車	いすゞ自動車	三菱ふそう	UDトラックス	その他
エンジン型式	N04C・A05C・J07E	4JJ1・4JZ1・4HK1・6UZ1	4P10・6M60	GH5・GH7	エンジン型式については、お問い合わせ下さい。

街乗り・ストップ&ゴーを繰り返す車両は DPF が詰まりやすく、特に手動再生が起きている車両だと、手動再生の改善を実感頂きやすい傾向にあります。

idemitsu AshFree の改善効果を実感したお客様の声

手動再生の心配が減った

DPF は古くなるとうまく再生してくれなくなります。そんな時、荷主さんに「今、DPF が燃焼中で…」って説明してもなかなか理解してもらおうのが難しい。とても困っていました。AshFree は自動で燃えて燃焼してくれるのがすごい。オイルでこんなに違うのかと驚きました。

インタビュー動画はこちら!



トラックドライバー 下斗米さん

修理が少なく、メンテナンス工数軽減

修理の予定が大幅に遅れてしまったり違う車を用意するとはいけなかったり、DPF の不具合には常に悩まされていました。AshFree に変えて修理に出す回数が減りました。乗務員さんの負担は確実に減っていると思います。エコでストレスフリーなオイルですね。

インタビュー動画はこちら!



整備士 佐藤さん

手動再生減=労働時間減

手動再生が必要になるとその分乗務員の負担になるんですよね。それが 1 回でも 2 回でも減れば労働時間の短縮に繋がってくると思います。AshFree は灰が溜まらないのが一番のポイントですね。これでストレスなく運行できるようになるんじゃないかなと思っています。

インタビュー動画はこちら!



運行管理 浜さん

取扱い特約販売店

商品詳細はこちらから



有限会社 藤田石油商事

idemitsu

Lubricants
The Heart of Technology